

# 堺市 PTA 協議会・教育パートナーシップ宣言

～子どもたちの笑顔のために、先生と共に歩む未来へ～

私たち堺市 PTA 協議会は、子どもたちの健やかな成長と、豊かな学びの場を守るために活動しています。

子どもたちが毎日を過ごす学校において、先生は最も身近で大切な存在です。

しかし、一部の保護者から精神的な攻撃（暴言・中傷）や威圧的な言動、さらには執拗な繰り返しや拘束的な長電話など、教育の枠を超えた事態が日常的に発生しています。こうした環境により、先生の心身は疲弊し、教育への情熱を失うことにつながります。これは、子どもたちの教育環境そのものの危機であると私たちは考えます。

私たち保護者は、先生が笑顔で教壇に立ち、子ども一人ひとりと心を通わせる時間を守るために、教育環境を共に支え、応援する重要なパートナーとして、自らの言動を振り返り、互いにリスペクト（敬意）を持った関係を築くことを、ここに宣言します。

## 【私たちの行動宣言】

### 1. 「敬意」と「信頼」に基づいた対話を行います

学校と保護者は、子どもの成長を共に支える「車の両輪」です。意見の相違や悩みがある場合でも、感情的な言葉、大声、中傷などの威圧的な態度は避け、互いを尊重した建設的なコミュニケーションに努めます。

### 2. 学校のルールと先生の生活を尊重します

先生にも自身の生活や休息の時間があります。深夜・早朝の連絡や、長時間におよぶ電話、アポイントなしの訪問などを控え、学校が定めた相談時間や連絡方法などのルールを遵守します。

### 3. 解決に向けて「共に考える」姿勢を大切にします

要望を一方向的に押し付けるのではなく、「どうすれば子どもにとって最善か」という視点を共有します。学校の状況を理解し、対立ではなく「共同解決」を目指すパートナーとしての意識を持ちます。

### 4. 執拗な繰り返しや過大な要求を厳に慎みます

正当な理由のない謝罪（土下座等）の要求や、同じ内容での頻繁なクレーム、業務範囲を著しく超える個人的な要求など、先生の本来の業務を妨げるような言動は行いません。

### 5. 「感謝」と「励まし」の言葉を届けます

問題が起きた時だけ連絡するのではなく、先生の努力や良い変化に目を向け、感謝の気持ちを積極的に伝えます。大人が互いを認め合う姿を見せることが、子どもたちへの何よりの教育になると信じて行動します。